

第6回

お話と体験4

(1) プログラム

日 時 | 10月1日(土) 13:15 ~ 16:00

会 場 | 江東区文化センター 6階 第1~3会議室

内 容 | ゲスト4のお話と体験

・4人目のゲストのお話と、お話に関連した体験を行いました。

タイムテーブル |

13:15 (05分)	進め方の説明
13:20 (50分)	【ゲスト4 お話】 廣瀬ポッチャクラブ 古尾谷 香苗さん
14:10 (10分)	～休 憩 (会場設営)～
14:20 (15分)	体験の進め方・体験のポイント
14:35 (50分)	【ゲスト4 体験】 みんなでポッチャ
15:25 (20分)	参加者の感想・ゲストからのコメント
15:45 (05分)	個人ワーク 感想を記録 ファシリテーターに提出
15:50 (10分)	まとめ、事務連絡、アンケート記入
16:00	終了

(2) ゲスト4のお話

廣瀬ポッチャクラブ

古尾谷 香苗 (ふるおや かなえ) さん

古尾谷さんは、日本代表チームのコンディショニングトレーナーで、多くの選手のサポートを行っています。

(3) 体験4 みんなでポッチャ

●体験のねらい

- ・ポッチャは誰でも楽しめるスポーツです。3人1チームで、コミュニケーションをとり協力し合いながら競技を体験しました。

●進め方

- ・3人1チームで、16チームにわかれます。
- ・1回戦2エンド行います。チームを変えて2回戦行います。
- ・ポッチャはチームプレーなので、コミュニケーションが大切。コミュニケーションをとるための工夫として「チーム名」「リーダー」「かけ声」を決めるように、古尾谷さんからアドバイスをいただきました。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 グループ 〈チームパスタ〉 | 2 グループ 〈ワンコ〉 |
| 3 グループ 〈RED〉 | 4 グループ 〈どらネコ〉 |
| 5 グループ 〈チーム雑刀〉 | 6 グループ 〈チーム乳製品〉 |
| 7 グループ 〈チーム Enjoy〉 | 8 グループ 〈チーム末広がり〉 |
| 9 グループ 〈チーム公務員+α〉 | 10 グループ 〈チームファイヤー!!〉 |
| 11 グループ 〈チームイチイチ〉 | 12 グループ 〈チームざわわ〉 |

(4) お話と体験の感想 (○付き数字はグループ番号)

1 楽しかった

■みんなと一緒にできて楽しかった

- ・障害と関係なく、コミュニケーションしながら一緒にやって楽しかった。①
- ・誰もが楽しめる。スポーツ+コミュニケーション、ワイワイできる感じが良かった。①
- ・みんな大人なのかな?と思えるほど子どものように楽しそう。私も楽しかった。最高!①
- ・思っていたよりも難しいが、いろいろな人が楽しめるスポーツだと思った。①
- ・ボッチャが障害の有無を問わず楽しめるスポーツであることを実感。①
- ・どんな人とも一緒にできてすごくよい。①
- ・ボッチャを初めて体験でき楽しかった。視覚障害者の方も参加できる素晴らしい競技。①
- ・障害の有無にかかわらずコミュニケーションをとれることは、純粋に楽しかった。③
- ・障害のある人ない人関係なく一緒に楽しめるスポーツだと思った。③
- ・全ての人と一緒にになって楽しめるものを知ることができて良かった。③
- ・ボッチャは初めてでも楽しく熱くなれた。①
- ・ボッチャを初めて体験してみて、思ったよりも体や頭を使い非常に楽しむことができた。②
- ・障害者、健常者関係なく楽しめるスポーツ。②
- ・やってみたことのないもので、みんなが楽しく笑顔でやっていることが印象的。②
- ・ボッチャの試合が楽しかった。②
- ・ルールが明快で、あまりスポーツが得意じゃない私でも楽しむことができた。②

2 コミュニケーションがとれた

■コミュニケーションをとりながら、チームワークができた

- ・選手の力を引き出すコミュニケーションツールの活用。①
- ・思っていたよりも難しかった。よいプレーができた時に一緒に喜び、一体感が生まれた。①
- ・体験してみることでコミュニケーションの大事さを味わえた。②
- ・障害のある人と同じ体験をすることで相手の考えを知ったり、コミュニケーションをとるきっかけとなり、楽しく活動することができた。②

- ・健常者と障害者の間のコミュニケーションが、同じ土俵でできることがよかった。②
- ・チームでいろいろやっていくうちに、うまくいくようになる気がした。③
- ・人と人を仲良くさせるとてもよいスポーツ。③

■相互理解が深まった

- ・同じ体験を通して一緒に笑い、喜び、悔しがる。これが相互理解には大切だ。②
- ・障害のある人がどのように感じているのかを交流の中で考えることができた。③
- ・障害のある人と一緒にやることで、相手が何を求めているかがわかりやすかった。③
- ・全盲者の提案で目を閉じてやった。難易度は変わらずむしろ神経が研ぎ澄まされ集中できた。③

3 その他

■ボッチャは奥深い

- ・シンプルだからこそ奥が深いボッチャ。②
- ・ボッチャは様々な特徴を持つ人たちが各個性を活かせるジグソーパズルのようなスポーツだと実感。とても深いと感じた。③

■身体によい

- ・誰とでもできて思っているよりも何倍も体を動かせてとても楽しかった。②
- ・ボッチャはよいリハビリになる。理学療法士のトレーナーがいると助かる。③

■もっとボッチャが広がってほしい

- ・本当に楽しかった。気軽に参加できる場が地域にあると嬉しい。②
- ・もっとみんなが楽しむスポーツになればよい。みんなで競うスポーツ大会みたいなものにながると面白いなと思った。③
- ・健常者、障害者関係なく楽しめたので、もっと一般に普及できたらと思った。③
- ・簡単気軽に開催できるようになりたい。①

■試合も見てみたい

- ・ボッチャの試合を観てみたいと思った。③
- ・ボッチャをパラスポーツとして分けせずに、健常者も一緒に楽しめるようになってほしい。ゲームのできる場所ももっとあるとよい。②

■その他

- ・ボーリングのボールより軽いので、うまくコントロールできなかった。②
- ・実際のコートの大きさを知りたい。①